

問 答



岸本作業所みらい（福祉センター内）

影山 新町建設計画に障害者支援センターの建設



影山 一郎

福祉対策

障害者支援センターの建設構想は 就労・生活訓練の場として複合的な施設を目指す

が計画されているが、新生伯耆町の総合的な障害者の支援を行うため、支援センターの早期建設が必要ではないか。岸本作業所は組織の拡大により施設の充実拡張が図られないか。

町長 障害者の地域での自立生活を総合的に支援できるように障害者からの相談に応じて必要な指導・助言を行う相談窓口の設置や、身近な就労、生活訓練の場として活用できる複合的な施設を目指す。小規模

模作業所「みらい」については通所される方が増えて現在の場所では対応できなくなった場合は、作業所を運営されている家族会と一緒に検討したい。

ゴミ問題

広域の可燃物焼却場はどこにできるのか

南部町に二ヶ所候補地が選定されている



景山 隆範

景山 西部広域行政管理組合は可燃物焼却場建設

計画を持ち、南部町に二ヶ所の建設候補地があると言う。情報を町民に公開すべきではないか。また、伯耆町においても再資源化を徹底して進め、ゴミの減量化に取り組まなければならない。減量化計画策定にとりく

むべきではないか。**町長** 広域の焼却場は南部町内に二ヶ所候補地を選定している。場所の公開は広域行政管理組合と関係町からの公開を待ちたい。ゴミの減量化計画は県、広域と連携を取りながら

策定する必要がある。**景山** 焼却場の場所は公開できないというのが私の調べたところ、グリーンパーク大山ゴルフ場の近辺という。小町や坂長は風下になり影響が無いとは言えない。明らかにすべきではないか。**町長** 南部町は候補地を承諾しており、西部広域行政管理組合に今後はまかせたい。



エコスラグセンター（岸本地内）

町政を

住民福祉

住民サービスカットと負担増の見直しを 合併協議会決定で見直しは出来ない



幅田千富美

幅田 合併前、説明では「サービスは高く、負担

は軽く調整」といいたが、今年度予算で、国保税、介護保険料、保育料、上下水道料金、障害者や介護予防の外出支援サービスなど、様々な公共料金や利用料が引き上げられる。旧溝口住民には年間一世帯十万円から二十

万円もの値上げとなる。その上、腎臓透析患者の交通費助成までカットして「やさしさとぬくもりのある町政」と言えるのか、見直しを求める。

をはかり健全財政維持できる範囲で調整し、負担増の場合、具体的理由・根拠を示す」この立場で、運営状況・今後の推計を示し、適正な受益者負担をお願いし、町財政が維持できるように調整した。合併協議会決定であり、現時点での見直しは出来ない。



公共料金

郵便局での口座振替ができないか 早急に口座引落を検討する



田淵 章人

田淵 旧溝口町に於いて公共料金等の口座引落し

は、町内全金融機関で住民の都合のよい金融機関を選び利用されていたが、合併して伯耆町になった後、旧溝口町時代、郵便局で申し込みした既利用者については認めるが、新規に郵便局での口座振替を伯耆町としては認め

ないとのことであるが、なぜか。町長 指定金融機関から郵便局に対して収納代理店として指定がなされなかったこと、口座引落手数料が一件につき郵便局は十円、他の金融機関は五円となっており、経

費節減のため取扱っていなかった。合併協議に於いて岸本町の例によるとされた為です。今後指定金融機関と協議し郵便局を収納代理店として指定し郵便局でも口座引落ができるよう早急に検討する。



溝口郵便局